

# PLA各グレードの特徴



MAEDAKASEI

○標準グレード：LX-175

非結晶タイプ、フィルム等透明性の必要な用途。  
PBAT/でんぷん等コンパウンドの強度アップ用途。

○高耐熱グレード：L-105、L-130、L-175、LX-530、LX-575

標準グレードのPLAよりも耐熱性を有し、耐熱要求の厳しい用途向け。  
耐熱性を得る為には結晶化が必要です。

○低融点グレード：LX-930、LX-975

LX-930は中流動のグレードで、芯鞘構造のホットメルト層として、  
LX-975は高粘度グレードでフィルム用のヒートシール層に適しています。

○ステレオコンプレックスPLA(パイロット試作品)

耐熱性約200°C(ガラス入り-荷重たわみA法)。GF入りPP、PA、PBT代替。  
ナチュラル、GF20%、GF40%の3グレード構成。

※ステレオコンプレックスPLAのパイロット生産品サンプルについてはお問い合わせ下さい。



			PLA							PDLA		
			高耐熱					標準	低融点		D070	D120
			L105	L130	L175	LX530	LX575	LX175	LX930	LX975		
用途	射出成型		○	○								○
	繊維			○	○	○		○	○			○
	押出し成形/熱成形			○		○		○		○		○
	造核剤										○	
物性	密度	g/m <sup>3</sup>	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24
	光学純度	% isomer	>99%L	>99%L	>99%L	98%L	98%L	96%L	90%L	88%L	>99%D	>99%D
	MFI (Flow,210°C/2.16kg)	g/10min	65	24	8	24	8	8	17	10	>100	24
	MFI (Flow,190°C/2.16kg)	g/10min	30	10	3	10	3	3	8	4	>50	10
	融点(Tm)	°C	170-180	170-180	170-180	160-170	160-170	150-160	125-135	125-135	170-180	170-180
	ガラス転移点(Tg)	°C	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60
	予備乾燥	要/不要	要	要	要	要	要	要	要	要	要	要
機械物性	引張り弾性率	MPa	3500	3500	3500	3500	3500	3500	3500	3500	3500	3500
	引張り強度	MPa	50	50	50	50	50	45	40	40	50	50
	破断伸長率	%	<5%	<5%	<5%	<5%	<5%	<5%	<5%	<5%	<5%	<5%
衝撃	ノッチ付きシャルピー,23°C	kJ/m <sup>2</sup>	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
耐熱	荷重たわみ温度 B法(非晶性)	°C	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60	55-60		
	荷重たわみ温度 B法(結晶性)	°C	100-110	100-110	100-110							

PLA用各種添加剤(促進剤等)の取扱もごさいます。あわせてお問い合わせ下さい。

また、PLAをベースとした着色、添加剤MBの作成もご相談承ります。

E-mail : [maedakasei@maeda-chem.co.jp](mailto:maedakasei@maeda-chem.co.jp)

本表中のポリ乳酸Luminy®はTotalEnergies Corbion社の登録商標です。